

報道関係各位

2020年2月17日  
株式会社クロス・マーケティング

## コロナ禍における花粉症 気になるのは「周りの目」 普段のマスクは不織布派が8割、2枚重ねはまだ少数

－コロナ禍の花粉症に対する意識とマスクの使い方に関する調査－

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に「コロナ禍の花粉症に対する意識とマスクの使い方に関する調査」を実施しました。2021年は2月の上旬から各地でスギ花粉が飛散し始め、既に症状が出ているという方も少なくはないと思います。今回は、コロナ禍の花粉症に対する意識を聴取しました。また、コロナが流行し始めて約1年が経った現在の、マスクの使い方や工夫していることなどについても分析しています。

◆自主調査リリースの続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20210217mask/>

### ■調査結果

- ✓ **コロナ禍の花粉症についてあてはまることを聴取したところ、「外出時のくしゃみは周りの目が気になる」が約3割でトップ。**

次に、「マスクをしているため鼻をすぐかめない」が15.8%、「花粉症かコロナの症状か判断できない」が15.0%と続く。

男女別にみると、「外出時のくしゃみは周りの目が気になる」「マスクと花粉で肌荒れが心配」は、男性よりも女性のほうが比較的高い傾向。〈図1〉

- ✓ **普段使用しているマスクの素材は「不織布」が約8割、使用してみたいマスクは「メガネが曇りにくいマスク」がトップ。**

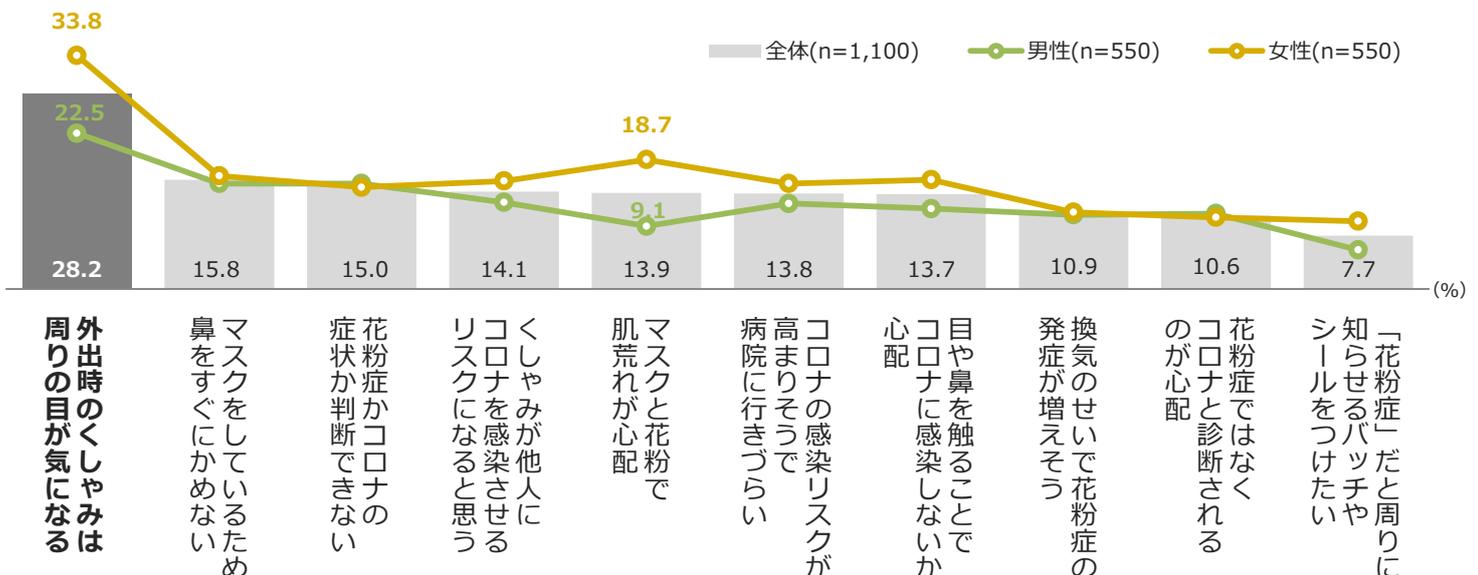
「不織布マスク」は、2位の「布マスク」と50ポイント以上の差が見られた。年代別に見ると、「不織布マスク」は特に60代で86.4%と高く、「布マスク」は女性の数値が高い。〈図2〉

使ってみたいと思うマスクについて、男女別にみると「UVカット機能がついたマスク」「小顔に見えるマスク」は特に女性でポイントが高く、マスクにおいても美容や見た目を気にしている様子が見える。〈図3〉

- ✓ **マスクをつける際の工夫では、感染対策以外にメガネ曇りや耳の痛み、肌荒れ、臭い対策関連が多い。**

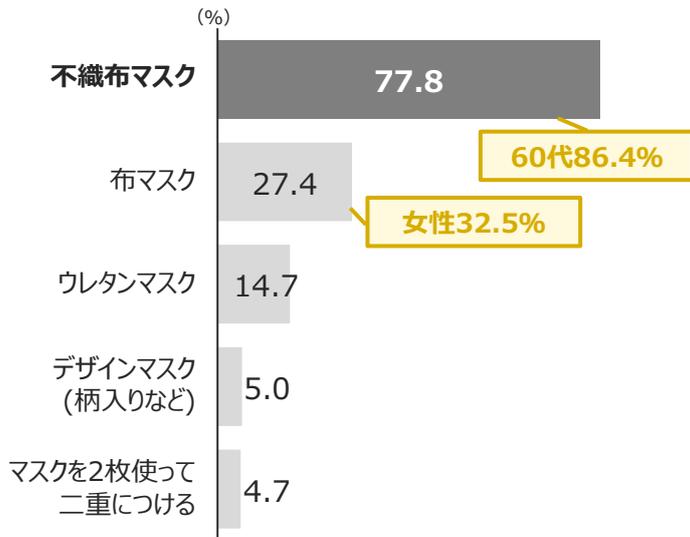
特に、メガネ曇りや耳の痛み、肌荒れに対する工夫として「ティッシュを挟む」という意見が多く挙げられた。〈図4〉

〈図1〉 コロナ禍の花粉症についてあてはまることTOP10（複数回答：n=1,100）



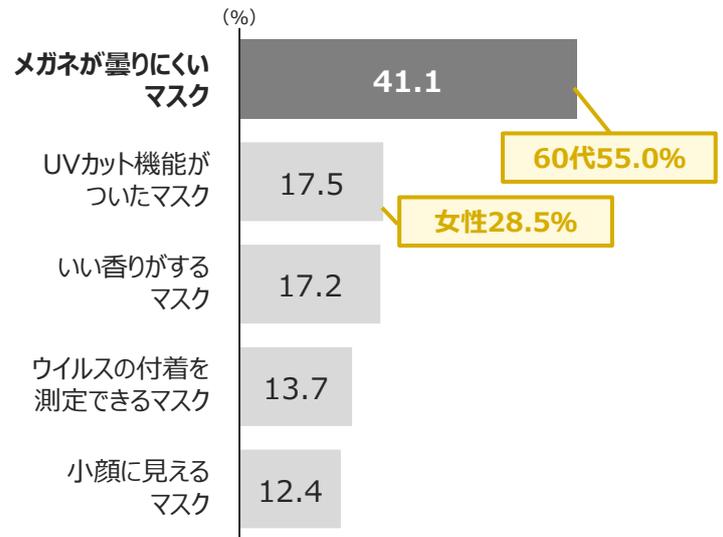
＜図2＞ 普段使っているマスクの素材やつけ方TOP5

(複数回答：n=1,100)



＜図3＞ 使ってみたいと思うマスクTOP5

(複数回答：n=1,100)



＜図4＞ 普段マスクをつける際に工夫していること ※一部抜粋 (自由回答：n=1,100)

感染対策	メガネ曇り対策	耳の痛み対策	肌荒れ対策	臭い対策
<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 毎日洗って清潔に保つ</li> <li>✓ 人通りの多い場所に行くときは、マスクを二重にする</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ メガネが曇らないように、ティッシュを挟んでいる</li> <li>✓ メガネが曇らないように、マスクの上にメガネを置くようにしている</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 耳が痛くならないように、補助フックをつけている</li> <li>✓ 耳が痛くならないように、家ではティッシュをつける</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 肌に当たると真っ赤になって痛痒くなるので、ティッシュを挟んでいる</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 香りをつける</li> </ul>

■ 調査項目

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 属性設問                             | <input type="checkbox"/> 普段使っているマスクの素材やつけ方   |
| <input type="checkbox"/> 昨今の状況下で、現在、あなたが「してもいい」と思う外出を伴う行動 | <input type="checkbox"/> 使ってみたいと思うマスク        |
| <input type="checkbox"/> コロナ禍の花粉症についてあてはまること              | <input type="checkbox"/> 普段マスクをつける際に工夫していること |

◆クロス集計表のダウンロードはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20210217mask/>

■ 調査概要

調査手法：インターネットリサーチ (クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用)  
 調査地域：全国47都道府県  
 調査対象：20～69歳の男女  
 調査期間：2021年2月12日 (金)  
 有効回答数：本調査1,100サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名：株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>  
 所在地：東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F  
 設立：2003年4月1日  
 代表者：代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹  
 事業内容：マーケティングリサーチ事業

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当：マーケティング部 TEL：03-6859-1192 FAX：03-6859-2275  
 E-mail：[pr-cm@cross-m.co.jp](mailto:pr-cm@cross-m.co.jp)

「引用・転載時のクレジット表記のお願い」

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。  
 <例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」